

目標比 140%の約 14,000 名が“窓”と外皮強化の効果を体感！
「YKK AP 体感ショールーム」1周年
～断熱体感ROOMの体感者から「樹脂窓に心を動かされた！」との声～

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、2016年6月2日にグランドオープンした「YKK AP 体感ショールーム」（東京・品川）が1周年を迎えました。この1年間に、約1,500回のプロユーザー（工務店や設計事務所など）向けプレゼンテーションの実施などにより、来館者数は目標比140%に上る約14,000名となり、“窓”を含む住宅の外皮性能強化※1による生活環境の変化を体感され、その違いに多くの反響の声があがっています。

省エネ、CO2削減、健康配慮、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）化推進などから新築や既存住宅の高断熱化・高性能化が求められる中、重要な役割を担う“窓”について、プロユーザーやそのお客様であるエンドユーザー（生活者）にダイレクトに体感・訴求する施設として、「YKK AP 体感ショールーム」を開設しました。

館内でも特に来館者からの評価が高かったのが、断熱効果の体感ROOM。巨大な冷凍庫の中に、20年以上前の木造住宅で一般的な仕様（窓は単板ガラス入りアルミサッシ）から最新の仕様（窓は樹脂窓）まで、窓と断熱構造の異なる5つの部屋を設け、その差を全身で比較体感することができます。体感者からは「体感と可視化でわかりやすい」「現状の仕様ではまずいと感じた」「樹脂窓に心を動かされた！」といった声が聞かれ、また、体感ROOMでの体感が決め手になりエンドユーザーからの新築契約を獲得された工務店の事例も報告されています。

今後も「YKK AP 体感ショールーム」は、この1年間で得た意見や要望、“窓”に関する様々な情報や住宅高断熱化の取り組み事例を元に、新たなコンテンツの充実を図ります。中でも、窓のみのリフォーム効果を体感できる“窓リフォーム効果の体感ROOM”を新設する（2017年8月予定）など、窓の情報発信拠点として、更なる住宅の高断熱化に寄与してまいります。

※1：外皮とは、住宅の外側をつつむ外壁、屋根・天井、床、窓・玄関を指し、その性能を強化すること。



断熱効果の体感ROOMで体感中の様子



窓による遮熱性能の違いを体感中の様子

■「YKK AP 体感ショールーム」概要

所在地：東京都港区港南2-15-4 品川インターシティ ホール棟地下1階

電話番号：0120-05-4134

営業時間：10:00～17:00（完全予約制）

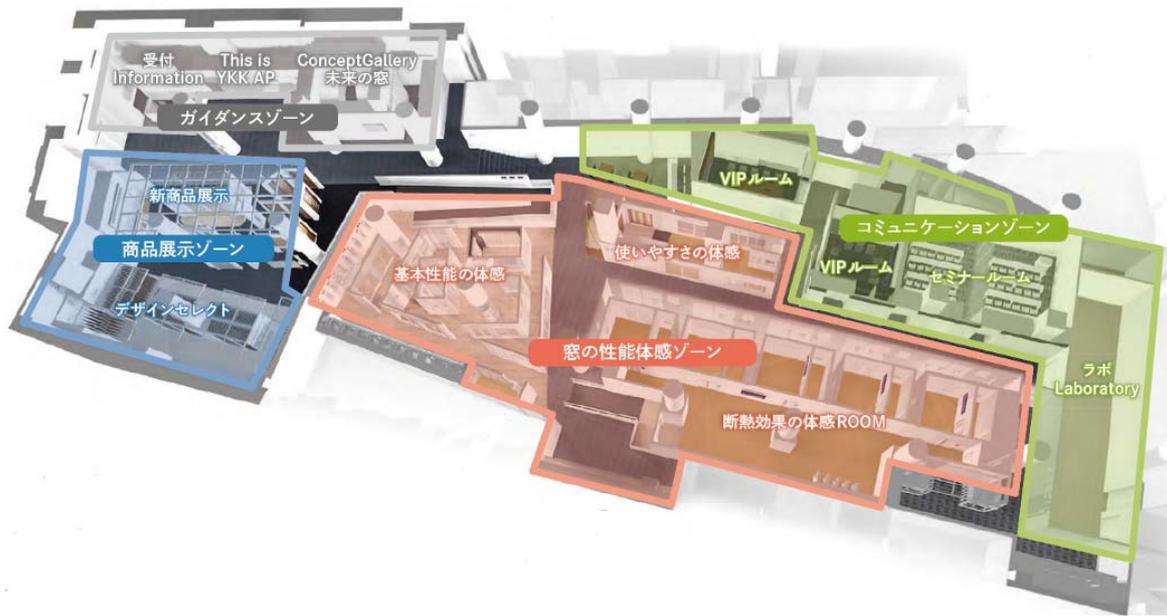
休館日：毎週日曜日・夏期休暇・年末年始

※2017年6月より、従来の毎週水曜日から、毎週日曜日へ変更いたしました。

展示内容：展示面積 約470坪（1,424㎡）、展示商品数 約350点

交通案内：JR品川駅 港南口より徒歩8分

■ 「YKK AP 体感ショールーム」館内マップと体感できること



断熱性・防露性（結露）



遮熱性（日射遮蔽）



使いやすさ（操作性）



通風性（換気）